

事業所名

えるーむ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2024 年

9 月

1 日

法人（事業所）理念		法人（はじめの一步からこれからの一步まで～子どもたちが巣立つその時まで切れ目なく支えます～） 事業所（これからの一步～社会人になるための夢を得るために～）						
支援方針		18歳到達時を意識して、5領域に基づく本人支援と評価に基づいた専門的支援を行います。社会へ巣立つ前に好きなことややりたいことを一緒に見つけましょう。ソーシャルスキルやコミュニケーション力、あいさつ、作業能力など、社会生活を営むために身につけなければならないことを小集団活動で学びます。職業訓練・作業訓練・生活訓練を通して楽しみながらスキルを獲得します。家庭や学校、関係機関と連携した支援を行います。						
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	自立生活講座 ・ 基本的な生活スキルの獲得（天気予報と服装・生活マネジメントとスケジュールリング・洗濯・掃除整理整頓～掃除機・モップ・雑巾絞り・ほうき～・調理食育～菜園から調理、弁当作り・おやつづくり、ガスコンロ・電子レンジの使い方～・アイロンがけ） ・ 身辺処理能力の向上（洗顔・入浴指導・身だしなみ・衛生管理・TP0に合わせた服装）						
	運動・感覚	運動動作の基本的技能の向上、姿勢保持と感覚動作の向上（体育館活動・ボール運動・体操ストレッチ・バランスボード・サーキットトレーニング・ジョギング・ウォーキング～平坦・斜面・悪路歩行～・ビジョントレーニング・各種作業訓練～微細運動・触覚）						
	認知・行動	自立生活講座・自己理解（興味関心の拡大、セルフコントロール、得意不得意、障がいのこと、性のことなどの理解を深める活動） ・ 社会生活スキル講座 ・ 手工芸農作業等の作業活動（色・数・時間・空間の概念の習得） ・ 食感覚の拡大と偏食への対応（間食の一口チャレンジ・食育・食べることの偏りの軽減） ・ 感覚鈍麻過敏への対応（畑作業・職業作業の中での認知と行動の習得）						
	言語・コミュニケーション	コミュニケーション講座 ・ 読み書き、意思疎通、あいさつ、言葉遣い、会話、気持ちを伝える、気持ちを汲み取る、報連相等々につながる活動（場面ロールプレイ・作文練習・仲間探し・共通点探し・ジェスチャーゲーム、SST等）						
	人間関係 社会性	生活スキル講座 ・ 他者との付き合い方、グループ参加や協調性、他者との距離感、TP0に合った振る舞いや発言、感情や時間のセルフコントロール、買物や交通機関の利用、報連相につながる活動（ペア活動・グループ活動・あいさつや返事・スケジュール・モノの値段・食べ方マナー・TODOリスト・年賀状・ロールプレイ活動・公共交通機関の利用・SST 進路・マナー講座） ・ 進学や就職に向けてのイメージづくり、作業体験やマナー、休まず通うことや欠席の際の連絡、興味関心の拡大（言葉遣い、農園芸、手工芸、作業の実際）						
家族支援		・ 療育後のフィードバックや保護者面談を行います。 ・ 家庭生活の安定を基本にお子さまとの関わり方など不安や困り感に対し、相談や助言を行います。 ・ 関係者や関係機関との連携を図ります。			移行支援		・ 地域社会への参加とインクルージョンを推進します。 ・ 進路や移行先の選択に関する相談援助や連携・調整を行います。 ・ 学校や併用事業所との情報共有や支援方法の伝達を行います。	
地域支援・地域連携		・ 医療機関、保健所、児童相談所等の専門機関との連携 ・ 学校関係者との連携 ・ 基幹センターや相談支援事業所との連携 ・ 自立支援協議会への参加			職員の質の向上		・ 定期的な法人内研修 ・ 所内の打ち合わせ、ケース会議の開催 ・ 資格取得支援 ・ 県社協等主催によるキャリアアップ研修等への参加	
主な行事等		・ 季節の行事（お花見・夏祭り・クリスマス会等） ・ 長期休暇時の園外活動（調理実習・ハイキング・交通機関利用・外食マナー・入浴指導等） ・ 収穫祭 ・ 職場見学 ・ 作品展示会						